

上手にネットと付き合いおう！～ネットトラブル研修～

4月23日（金）参観日の3時間目には、ネットトラブル研修が行われ、保護者の方と一緒に、ネットに関わるトラブルや危険な場面、それを防ぐために気を付けたいことを教えていただきました。今ではスマホやインターネットは、すぐに使いこなすことができるみんなにとって、改めて、その扱い方の大切さと怖さを知る機会になった



と思います。日頃ニュースを見ていると、不適切な誹謗中傷をネット上にアップして訴えられたり、社会に迷惑をかけたたりする事例が後を絶ちません。それもいい年をした大人が起きていることも多いです。今の大人は、みんなのように学生のころからネットの扱い方や危険性を学ぶ場がないまま、大人になってしまいました。大人になって学び直すことはとても大変です。ですから、今しっかりとネットとの付き合い方を学んで、便利なものだからこそ、上手に活用して行ってほしいと思います。

<教えていただいたネットの注意点とその対処法>

① ネット依存（ネットから体や気持ちが離れられなくなること）

⇒ルールを作る。お家の方と話し合っ、具体的なルールを決めることが大切。

② ネットいじめ（ネット上での誹謗中傷、無視など）

⇒5W1Hをしっかりと伝えること。感情は文字では伝わりにくいことを意識すること。

【5W1Hとは…「When：いつ」「Where：どこで」「Who：だれが」「What：何を」「Why：なぜ」「How：どのように」からなる情報伝達のために必要な要素】

③ 不確かな情報の拡散

⇒いつも立ち止まってみる。鵜呑みにしない。本当に正しいのかと考えることが大切。直接確かめることが一番大事！

参観日の理科の時間に、「ズッキーニは種子だけを食べる。ネットに書いてあったから。」という場面がありました。本当にそうなのかな？

④ 誘い出し・なりすまし（相手は見えない。本当にその人物なのかわからない。）

⇒決して会いに行かない。写真などを送らない。心に隙を作らないことが大切。

⑤ 個人情報の漏えい（ネットの情報は消えない）

⇒投稿するのは慎重に。位置情報はOFFにしておく。フィルタリングやウイルス対策ソフトを入れる。怪しいアプリは使わない。お家の方ときちんと設定してから使うことが大切。

⑥ ネット詐欺（課金の請求やウイルスの感染など）

⇒変なバナーや画面が出たら、クリックせず無視する。または、✕で消す。フィルタリングやウイルス対策ソフトを入れる。怪しいアプリは使わない。お家の方ときちんと設定してから使うこと、定期的な更新が大切。

⑦ 著作権・肖像権（違法ダウンロード、アップロードをすると罰則がある）

⇒使わない、広めないことが大切。ちゃんと許可をとることが大切。

ネットは離れている人や情報とつながれて便利だけれど、一番大切なのは、コミュニケーション。心に隙を作らず、よりよい使い方をしていきましょう。